

## 4歳児クラス <4月 3原色アート>



やさしいK-ART

テーマ《3原色アートワーク》

4歳児クラスの初回は導入として、  
キットパスという画材で混色とフレーミングの  
技法を使ったアート作品を作ります。

### <テーマを決める>

日常生活の中であふれている色について、興味を持って考える機会にしましょう。  
何色が好き？っていう話はよくすると思うけど、その色ってどうやって作るのかな？

### <問いを考える>

#### ○色に関する問い

「（作品イメージを見せて）この作品には何色使われていると思う？」

「色ってどうやって作られているか知ってる？」（混色への興味）

「好きな色は何？」「好きな色を自分で作れるのかな？」「この色は何と何を混ぜたの？」

3原色+白でいろいろな色が作ることができるという『混色』を学び、子どもたちが自由に塗る中で偶然にできた色について考えてみました。

#### ○画材・道具に関する問い

「キットパスを折って使うのはなぜ？」

クレヨンを使っていると鉛筆持ちできれいに使うことが多いと思います。折ったらダメ、手を汚したらダメと言われるのに、なぜアートの時は折るのか？という理由をみんなで考えてみましょう。

また、鉛筆持ち、側面を使う、指でのばす・・・など、色の混ざり方や感触の違いを手で感じ取ってもらいます。

### <環境をデザインする>

「まっすぐな線を引くにはどうしたらいい？」

まっすぐな線を手で書くということはとても難しいことです。  
今回はマスキングテープを使い、まっすぐな線を描きます。

「画面分割」という難しい言葉もあえて使って覚えてもらうことで、子どもたちの達成感を向上させます。

「キットパスという画材は何で作られているのでしょうか？」

お米から作られた水溶性固形マーカー。そしてマスキングテープ、キャンバスなどの画材や道具の説明し、子どもたちが普段あまり使わない材料・道具を使いました。。

1. 新聞紙
2. キャンバスボード
3. マスキングテープ
4. キットパス（赤、青、黄、白）
5. ベビーパウダー（粉、ハフ）
6. 鉛筆
7. 持ち帰り用PP袋



## 4歳児クラス <4月 3原色アート> 実施報告



4/27 年中：2名《三原色アート》

キャンバスボードの触り心地を確認するところから活動を開始しました。

マスキングテープを貼る工程では、貼りたいイメージがしっかりとありました！

キットパスや、三原色(赤、青、黄)についての説明をよく聞き、ギザギザやくるくるといった描き方、側面塗り、指で伸ばすなど、さまざまな方法を使ってキャンバスを塗る姿が見られました。

制作の中では「ピンク色になった！ピンクだいすき～♡」「指で伸ばすときれいになる～」と、色の変化を楽しみながら嬉しそうな様子も多くみられ、「その色きれいだね！」「そっちもすごくきれいだよ！」とお互いを褒め合っている姿も印象的でした。

マスキングテープを剥がして完成した作品を見た際には、満足そうな表情を浮かべていました。

マスキングテープを事前に貼ってから色を塗り、色を塗り終えた後にテープを剥がすことで、色が"塗られている部分"と"塗られていない部分"がはっきり分かれることを体験することができました。

飾る向きも自分で考えて決め、最後にサインもしっかり書くことができました。